

資 料

(令和 6 年度 第 3 回上越市地域公共交通運賃等協議会)

意見募集により寄せられた意見【(株)浦川原タクシー】

居住地	安塚区	バスの利用状況	本人が利用
バスの利用目的	買い物	運行事業者	*****
路線名または 乗り降りする停留所	安塚区予約型コミュニティバス		
意見概要	安塚区、浦川原区、大島区で区をまたぐ場合は、乗り換えが必要であり不便である。乗り換えなしで移動できるなど、料金をアップするのであれば、利便性も向上してもらいたい。		

【市の考え】

市では、路線バス等に係る当市の施策について定めた「第2次上越市総合公共交通計画（後期再編計画）」において、計画の基本方針に「公共交通による日常生活の移動手段の確保」と「持続可能な公共交通ネットワークの構築」を掲げ、地域の実情を踏まえたバス路線の再編や、利用促進策の実施に取り組んでいます。

いただいたご意見については、今後実施する路線再編や利用促進の取組のほか、令和9年度の策定を予定する次期交通計画の検討において、参考とさせていただきます。

地区公共交通懇話会における意見等【各社共通】

No.	地 区	懇話会委員の意見等
1	浦川原区	私も運行会社であるが、値上げについては少ないと思っている。利用しているお客さんの声でワンコインでもよいという声も多い。300 円が妥当かどうか分からないが、値上げについては致し方ない。
2	浦川原区	200 円から 300 円の値上げについて、納得できる金額であると思っている。谷集落では、バス停も近くにあり喜んで利用してもらっている。また浦川原区外の人に浦川原区予約型コミュニティバスの資料をお渡ししたら、帰省した際に利用していただけた。
3	浦川原区	100 円の値上げではあるが、浦川原区の予約型コミュニティバスは始まったばかりである。エネルギーの高騰といえそれまでだが、最初の 200 円の金額設定はどうだったのかという話も出てくる。運賃値上げが決まった際には、住民に経緯の説明をお願いしたい。
4	浦川原区	人件費の高騰や物価高で予約型コミュニティバスを受託している業者は苦勞しながら運行している実態がある。増収分の収益については委託料に反映し、この予約型コミュニティバスが安定的かつ継続的に運行できるように対応をお願いしたい。
5	浦川原区	高齢者や学生の負担にならないようにすることと、制度を分かりやすく周知していただきたいと思っているのでよろしくをお願いしたい。
6	浦川原区	運賃の値上げについては必要なことであり致し方ないと思うが、運行が始まって 1 年での値上げになるので、しっかりと説明していただきたい。
7	浦川原区	路線バスと予約型コミュニティバスを比較した際に、住民からどのような意見がでるか考える必要はあると思う。月影地区や中保倉地区のように、利用距離が長くなりやすい地域においては、300 円の値上げについて手輕な料金だと思うが、利用する地域によって意見が変わる可能性がある。今後の 1 つの課題として交通政策課で検討していただきたい。
8	大島区	運賃の改定については、物価上昇や、諸事情もありやむを得ないのかなと感じている。また、小学生、中学生の料金が据え置きとのことなので、提案については、賛成する。
9	牧区	人口減少や少子化に加え、物価・エネルギー価格高騰等によるものが値上げの原因となるようなので、やむを得ないということではよろしいか。 →（委員全員）異議なし
10	頸城区	子どもが（義務教育）の学校に通っているのに通学定期も値上げになれば負担感が大きい。学生料金が値上げになることについて、意見募集において何か意見はなかったのか。→（市）運行便数の維持や利便性の向上についての意見はあったが、通学運賃についての意見はなかった。
11	板倉区	小学生・中学生・高校生の運賃を据置きとしたことはよいことであると思う。一方、年々出生数が減少し、市からの委託による保育園の送迎等の事業規模が縮減される可能性がある中で、縮減される分を市営バス運行の予算に回すことによって、今回の運賃据置きに留まらず、値下げすることも検討してほしい。

※ 補足説明 … 上越市では、小中学生の通学に係る費用を援助しており、運賃の自己負担なし。